

3000万署名達成、参院選・地方選勝利へ

中国ブロックいっせい宣伝 大平さん先頭に127回

鳥取県若桜町では、町長さんが出てきて聞いてくれる



12月8日、中国ブロックの各県は、三中総を受けて初のブロックいっせい宣伝に意気高く取り組みました。127の支部が参加し、3000万署名の取り組みや、森友・加計問題の真相解明、安倍改憲許すな、などを訴えました。

3000万署名に積極的に応じてくれる人も多く、また鳥取県若桜町役場前では、町長が出て聞いてくれています。

大平さんは、広島市内・呉市内で議員や

支部と一緒に宣伝を繰り広げました。(写真)

山口県知事選挙 「市民と野党の共闘」が実り、くまの氏が立候補

来年1月18日告示の山口県知事選挙において、「市民連合@やまぐち」「総がかり行動やまぐち実行委員会」「みんなの県政をつくる会」（日本共産党も構成団体）が、市民と野党の共同候補として、くまのゆずる氏（無所属・新）を擁立してたたかうことを発表しました。

写真は記者会見の様子（左から「みんなの県政をつくる会」の内山新吾弁護士、「総がかり行動やまぐち実行委員会」の那須正幹氏（作家）、予定候補のくまのゆずる氏、「市民連合@やまぐち」の額瀨厚共同代表、「愛宕山を守る会」の岡村寛氏ら。この共同の実現に、大きな期待が寄せられています。



「隠れ共産党」で有名な小松教授と大平さんが熱く対談



12月11日岡山市内で、「隠れ共産党」で話題になった小松泰信岡山大学院教授と大平喜信前衆議院議員との「対談」が行われました。

対談では、「総選挙の結果と野党と市民の共闘」「安倍内閣の暴走ストップ」「農業問題の重要性と日本共産党の綱領」「日本共産党に期待する」などのテーマで熱く対談が繰り広げられました。(写真)

対談の中身はテープ起こしをし、年明けに各県の民報や後援会ニュースに配信される予定です。(写真にある二人の前の飾りは、若い党員が作製した農作物を使ったアレンジメント)